

令和2年度第1回豊明市地域福祉計画推進委員会

・豊明市いのち支える自殺対策推進本部 議事録

日 時：令和2年12月23日（水）午前10：00～11：15

場 所：豊明市役所 本庁舎新館1階 会議室6

出席者：10名 欠席者：2名 傍聴者：なし

1 あいさつ

2 議事

(1) 豊明市第1次地域福祉計画の評価について
事務局より説明。

(委員長)

計画期間10年間の第1次地域福祉計画の総括でしたが、この10年という期間については反省点として、非常に長いことが挙げられると思います。そこで今回（第2次地域福祉計画）は計画期間を5年間として設定することとしました。皆様のご意見をお聞かせください。どうでしょうか。

(委員)

※意見なし

(2) 豊明市第2次地域福祉計画・第4次地域福祉活動計画について
事務局より説明。

(委員長)

ありがとうございました。第2次地域福祉計画・第4次地域福祉活動計画についてご説明をいただきました。この5年計画の1年目に新型コロナウイルスが起きまして、出鼻をくじかれた状態ではありますが、この計画に基づいて是非進めていただきたいと考えております。よろしく申し上げます。

(委員)

「あいさつ運動」についてですが、言葉の力については、もっと発信してあげたほうがいいと思います。「あいさつ」だけでなく、「マスクも忘れずに着用をお願いします。」などの言葉も添えたほうが良いと思います。そういった言葉から交流が始まっていくと思います。

(委員)

「さわやかDAY」が年2回行われるということですが、これだけ力を入れて行っていこうとするのであれば、年2回だけでなく、四半期に1度くらい行っていったほうが良いのではないかと思います。

(事務局)

「あいさつ推進委員」を設置して行っていきますので、各課の行事や日常的な業務の中で取り入れることができる部分にも取り入れて進めていきたいと考えています。いただいたご意見のとおり、この時期だからこそ必要だと考えていますので、力を入れて進めてまいります。

(2) 豊明市いのち支える計画の現況について
事務局より説明。

(委員長)

平成28年の頃には、全国で年間3万人の自殺者が出ており、この後毎年3万人程度の自殺者が続いていました。そして、この時に自殺対策基本法の改正等があったということもあり、国から自殺対策に力を入れていただきたいという要請もありました。

3 その他

事務連絡を伝え終了した。